

令和7年 業種別労働災害発生状況

(1月末現在)

小樽労働基準監督署

区分 業種別	令和7年			令和6年			対前年		業種割合 (%)	令和6年末確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計		6	6		13	13	-7	-53.8	100.0		304	304
製造業					3	3	-3	-100.0			55	55
食料品					2	2	-2	-100.0			34	34
木材・家具								-			2	2
紙・印刷								-			1	1
窯業・土石								-				
金属・機械								-			2	2
その他					1	1	-1	-100.0			16	16
鉱業								-				
土石採取業								-			3	3
建設業		1	1		2	2	-1	-50.0	16.7		21	21
土木工事業		1	1				1	-	16.7		9	9
建築工事業								-			8	8
木造建築業					2	2	-2	-100.0			3	3
その他								-			1	1
交通運輸事業		3	3				3	-	50.0		42	42
陸上貨物運送事業					1	1	-1	-100.0			21	21
道路貨物運送					1	1	-1	-100.0			21	21
陸上貨物取扱								-				
港湾運送業								-			2	2
林業								-			1	1
水産業								-			2	2
卸売業・小売業		1	1		2	2	-1	-50.0	16.7		25	25
清掃・と畜業		1	1		1	1			16.7		22	22
上記以外の事業					4	4	-4	-100.0			110	110

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したものであり、前年同期との対比になります。

時間外・休日労働時間が月80時間を超えたら医師による面接指導を実施しましょう！

**労働者死傷病報告の報告事項が改正され、
電子申請が原則義務化されました。**

令和7年1月1日施行

詳しくはこちらを
ご覧ください



**北海道冬季ゼロ災運動
～冬季特有の労働災害を防止しよう～**

令和6年12月1日

～令和7年3月31日まで

リーフレットは
こちらです。



令和7年 業種別労働災害発生状況(その2)

(1月末現在)

小樽労働基準監督署

区分 業種別	令和7年			令和6年			対前年		業種割合 (%)	令和6年末確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
第三次産業(抜粋)		1	1		3	3	-2	-66.7	16.7		75	75
小売業		1	1		2	2	-1	-50.0	16.7		25	25
社会福祉施設								-			42	42
旅館業					1	1	-1	-100.0			6	6
飲食店								-			2	2
上記以外の事業(内訳)					4	4	-4	-100.0			110	110
農業								-			5	5
畜産業								-			1	1
理美容業・ その他商業								-				
金融・広告業								-			2	2
映画・演劇業								-				
通信業					3	3	-3	-100.0			8	8
教育研究業								-				
保健・衛生業								-			69	69
接客・娯楽業					1	1	-1	-100.0			15	15
官公署								-				
その他の事業								-			10	10

令和7年 死亡労働災害発生概要
(1月末現在)

小樽労働基準監督署

	発生日	業種	性別	災害発生状況	事故の型 起因物
1				発生していません	